

Funehiki High School News

vol.163

～がんばる船高生～
ATTENTION!

第43回 新潟青陵大学合格！
看護学科 井上芽里さん



今回は、「新潟青陵大学 看護学部 看護学科」に総合型選抜*で合格を決めた井上芽里さん（3年 船引中出身）に話を聞きました。

※総合型選抜…大学入試の入試区分の1つ。志願者の表現力や意欲などの評価を重視した選抜方法。旧AO入試に学力を測る指標を含めたもの。

—なぜその大学を志望したのですか？

井上さん 私は将来、助産師として妊娠中や出産時だけでなく女性の人生に寄り添うことができるようになりたいと考えていました。高校に入学してからさまざまな大学の資料を取り寄せ、オープンキャンパスに参加して、新潟青陵大学にたどり着きました。この大学は福祉心理学部があり、看護についてはもちろんですが、産後の心理ケアについても力を入れています。自分の学びたいことが学べると感じたため、志望しました。

—受験に向けて大変だったこと、努力したことは何ですか？

井上さん 「総合型選抜は今年度から初めて実施された試験で、過去問がないことがとても不安でした。一次試験は講義を受けて、その内容について要約し論述しました。また、二次試験は課題文を読み、それに対する口頭質問に答えるものでした。どちらも問題を予測できないので、どんな質問にも答えられるように、医療や助産師の仕事に関する社会的な課題について知る必要があると思いました。そこで、社会科の先生に指導していただき、福祉に関連する法律や社会情勢を勉強しました。また、実際に出産を経験した方が投稿した出産日記を読んで、さまざまな世代の方の考え方や社会から求められる助産師像も勉強しました。

—入学後に勉強したいこと、将来の目標は何ですか？

井上さん まずは看護の技術をしっかりと学びたいです。さらに、若い世代に向けて、命の大切さを伝える性教育の手法も身に付けたいと考えています。そして、将来は妊婦さんの心身を支えられる助産師になりたいです。

—大学進学を目指す後輩たちへのアドバイスをお願いします。

井上さん 1年前から新型コロナウイルスの感染が拡大し、その影響でオープンキャンパスが中止になりました。いつ、何が起ころかわからないため、進路は2年生までに決めて早めに準備をすることが大切だと思います。また、なりたい職業について詳しく調べて、職業像をはっきりさせることも大切です。そして、簡単に目標のレベルを下げずに、行きたい大学を目指して頑張ってください。

◆校内地元企業説明会

2月5日に本校において、2年生を対象とした地元企業説明会を開催しました。本校では生徒の進路実現に向けた意識の高揚および職業観勤労観の育成を目的とし、毎年多くの企業のご協力のもと、本行事を実施しています。

今年は製造、販売、介護、検査事務、行政等の5分野13社の企業に参加していただきました。多くの2年生にとっては、初めて企業の方から直接お話を聞くことができる機会となり、生徒は真剣に耳を傾け、積極的に質問する姿が見られました。



福島県立船引高等学校 Tel…0247-82-1511 Fax…0247-82-5233
HP…<https://funehiki-h.fcs.ed.jp> mail…funehiki-h@fcs.ed.jp



福島県立たむら支援学校だより vol.3

「地域に根ざした学習活動」

【高等部】

高等部卒業後、地域で役割を担う社会人として活躍できるよう、高等部では、地域とのつながりを特に大切に考えた学習を重ねています。

写真の他にも「田村市役所清掃活動」「福島JAさくら青年連盟様との農業体験授業」「就労に向けた特別実習」など、地域の皆さまに支えていただきながら学習を進めることができました。

特に、就労に向けた特別実習や産業現場などにおける実習においては、多くの企業様、事業所様にご支援いただき、高等部の生徒達は多くのことを学ぶ機会となりました。この場をお借りいたしまして改めて御礼申し上げます。

小・中学部の子どもたちは、身近な場所で生活経験を増やしたり地域の文化に触れたりしながら学習を進めてきました。

【小学部】



小学部4学年児童は、春山地域の方々にあいさつをしながら、セブンイレブン田村富士店の前にある郵便ポストまで、国語の授業で書いた寒中見舞いを投函しに行きました。家に手紙が着くのを楽しみにしています。



中学部2学年生徒は、屋形のお人形様、朴橋のお人形様、堀越のお人形様の3カ所を見学してきました。目や歯、なぎなたなどの色や大きさなど、3体のお人形様を見比べ、違いについて気付くことができました。



【ふあせるたむらでの収穫体験学習】



【地域ボランティア書道講師来校授業】



【大橋機産株式会社様での実習】



【春山校舎で船引更生保護女性会の皆さまによるあいさつ運動も行っていただきました。】

福島県立たむら支援学校



【春山校舎】Tel…0247-82-4114 Fax…0247-82-4119
【石崎校舎】Tel…0247-82-4627 Fax…0247-82-4629
HP…<https://tamura-sh.fcs.ed.jp> mail…tamura-sh@fcs.ed.jp

